

ジェノグラムは小さく一貫した語彙を使います。人物は図形、パートナーは横線、子どもは縦線、関係の感情的な質は重ねた色付きの線で表します。以下の図は GenogramAI のエディターから生成しているため、画面や書き出しで見えるものと同じです。

人物 9 種類の図形



男性
四角。



女性
円。



トランス男性
中に小さな円がある四角。



トランス女性
中に小さな四角がある円。



ノンバイナリー
アーチ形：上が丸く、下が平ら。



インターセックス
縦線の入った円。



不明
ひし形。



その他
疑問符付きのひし形。



ペット
点線の輪郭のひし形。飼い主と点線で結びます。

生存状況と妊娠



生存
図形のみ。



死亡
図形の上の X。



死亡（死亡時の年齢を表示）
死亡時の年齢の中に書くと、X は角の小さな印になります。



妊娠
親のラインから下がる三角形。



流産
小さな黒丸。



中絶
小さな X。



死産
X の入った半分の大きさの図形。



インデックス人物（中心となる人）
クライアントの図形を囲む外側の輪。



二卵性双生児
1 点から出る 2 本の子どもの線。



一卵性双生児
同じく、短いバーで結んだもの。

パートナー線 18 種類

パートナーは図形の下で結びます。慣例として男性のパートナーを左にし、以前の関係を後の関係の左に描きます。

コミットメントレベル



交際
細い破線。正式な約束のない恋愛関係。



婚約
点線。婚約している。



ライフパートナー
太い実線。結婚していない、長く続く深い関係。



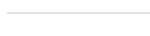
物理的別居
斜線 1 本の破線。法的な別居なしで別々に暮らしている。



離婚
斜線 2 本。離婚した。



婚姻無効
斜線 2 本と X。婚姻が無効になった。



死別
線の上の X。パートナーの死で関係が終わった。



同棲
破線。結婚せずに同居している。



結婚
実線。結婚している（性別を問わない）。



不明
疑問符付きの灰色の点線。関係の種類がわからない。



法的別居
斜線 1 本の実線。法的に別居している。



再婚
斜線 2 本に逆斜線を交差。離婚後、互いに再婚した。

死別
線の上の X。パートナーの死で関係が終わった。

状況

	不倫 ピンクの破線。不倫。
	不倫 / 離婚 斜線 2 本のピンクの破線。終わった不倫。
	一夜限りの関係 まばらなピンクの点。短い出会い。通常は子どもが生まれた場合にだけ描きます。

	不倫 / 別居 斜線 1 本のピンクの破線。別居で終わった不倫。
	不倫 / 既婚 結婚の線に、ピンクの破線を並べたもの。関係の中に不倫があった夫婦。
	性的暴行 太い X の入った赤い線。性的暴行による妊娠または接触。クライアントが打ち明けた内容だけを記録してください。

親子の線 7 種類

子どもは親のパートナーラインから下に描き、年長の子を左にします。

	実子 カップルの線から子どもへの実線。		養子 実線と点線の 2 本を並べたもの。		里子 点線。
	継子 パートナーの子どもへの一点鎖線。		代理母 S 付きの破線。		精子提供 SD 付きの破線。
	卵子提供 ED 付きの破線。				

感情線 39 種類

感情線は家族構造の上に、任意の 2 人の間に引きます。必要なものだけを使ってください。厳選した数本の線があるジェノグラムは、すべての関係を記号化したものより読みやすくなります。

標準表記

	つながり 特別な性質のない、ふつうの感情的なつながり。		親密 健全な境界のある、温かく支え合う絆。
	融合 関わりすぎ、境界があいまい。		疎遠 感情的な断絶。
	敵対的 あからさまな敵意。		親密かつ敵対 親密でありながら、あからさまに敵対的。
	感情的虐待 強要、侮辱、支配。矢印は受ける側の人を指します。		身体的虐待 身体的な危害（加害者から被害者へ）。矢印は受ける側の人を指します。
	性的虐待 性的な侵害。矢印は受ける側の人を指します。		関心の集中 1 人に向けられた注目。矢印は受ける側の人を指します。
	否定的な関心の集中 批判的・非難的な注目。矢印は受ける側の人を指します。		世話役 相手への世話。矢印は受ける側の人を指します。
	断絶 意図的に断たれた連絡。		断絶の修復 その後和解した断絶。

拡張

	無関心 感情的な関わりがない。
--	---------------------------

肯定的

	調和 バランスのとれた穏やかな関係。
--	------------------------------

	未会合 関係が築かれなかった。
---	---------------------------

	友情 家族以外の支えとなるつながり。
---	------------------------------



愛情
深い愛情と思いやり。

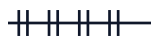


愛着
安定して続く感情的な絆。

敵意と暴力



対立
続く緊張と口論。



不信
疑念、信頼の留保。



融合および対立
絡み合い、積極的に対立している。



暴力
身体的暴力または脅し。



親密かつ暴力
親密だが身体的暴力を伴う。

虐待と支配



虐待
一般的な虐待のパターン。矢印は受ける側の人を指します。



感情的ネグレクト
感情的な世話をしないこと。矢印は受ける側の人を指します。



支配
強圧的な支配。矢印は受ける側の人を指します。

注目



嫉妬
独占欲と嫉妬。矢印は受ける側の人を指します。



影響
一方が相手の選択を強く左右している。矢印は影響を受ける人を指します。



恋に落ちた
互いのロマンチックな愛着。



リメレンス
一方的な熱中。矢印は受ける側の人を指します。



憎悪
根深い敵意。



疎遠かつ敵対
距離があり敵対的。



融合かつ敵対
絡み合い、あからさまに敵対している。



疎遠かつ暴力
距離があり暴力を伴う。



融合かつ暴力
絡み合い、身体的暴力を伴う。



身体的ネグレクト
世話、食事、住まいを与えないこと。矢印は受ける側の人を指します。



操作的
隠れた影響。矢印は受ける側の人を指します。



ファン/崇拝者
相手への憧れ。矢印は受ける側の人を指します。

健康状態 22 カテゴリー

GenogramAI は、疾患ごとの色で人物の図形を塗ります。新しいジェノグラムはクラシックの塗りを使い、表示 > 医療で四分割に切り替えられます。疾患ごとに現在・疑い・回復中を付けられます。

クラシックの塗り（既定）



身体疾患または精神疾患
左半分。



アルコールや薬物の乱用
下半分。



疾患と物質乱用
4 分の 3。



疑い
同じ範囲を縞模様で。



寛解中の疾患
左下の 4 分の 1 + 縦線。



物質使用から回復中
左下の 4 分の 1 + 横線。

四分割スタイル



疾患 1 つ
疾患ごとに角の四分円を 1 つ。



疾患 3 つ
疾患は 4 つまで、それぞれ四分円 1 つ。

カテゴリーの色

■ 心臓/心血管
■ メンタルヘルス
■ 神経系
■ 遺伝
■ 双極性障害
■ その他
■ 摂食障害
■ 学習障害

■ がん
■ 薬物使用（物質使用の半分）
■ 呼吸器
■ 生殖
■ うつ病
■ 強迫性障害
■ 統合失調症

■ 糖尿病
■ アルコール（物質使用の半分）
■ 自己免疫
■ 不安
■ 心的外傷後ストレス障害
■ 注意欠陥多動性障害
■ トラウマ

カスタムの疾患も追加できます。疾患の半分と物質使用の半分のどちらに置くかを選べます。

文化的ルーツ 9 パターン

人物の図形に付けた塗りのパターンと色で、文化的・民族的なルーツを記録します。各パターンの意味はジェノグラムの凡例で定義してください。

■ 横 ■ 縦 ■ 斜め右 ■ 斜め左 ■ 格子 ■ ドット ■ 波 ■ 編み込み ■ チェッカー

その他の背景

宗教（13 種類：キリスト教、カトリック、正教会、モルモン教、エホバの証人、ユダヤ教、イスラム教、仏教、ヒンドゥー教、シーク教、スピリチュアル、なし、その他）、学歴、社会階層、所在地、カスタム項目は、記号を増やす代わりにラベルとして、また表示の該当レイヤーで示します。世帯は同居する人を囲む枠として描きます。

この一覧の使い方。表記は教科書やソフトによって少しずつ異なります。どの表記を使う場合でも、共有するジェノグラムには必ず凡例を付け、各線や色の意味が読み手に伝わるようにしてください。GenogramAI では凡例を自動で追加できます（キャンパスの凡例、または書き出し時の「統合凡例」）。

注記と参考文献

表記は、マクゴールドリックらが示した標準的なジェノグラム表記に、GenogramAI 独自の拡張を加えたものです。GenogramAI は著者および出版社とは提携しておらず、承認も受けていません。

McGoldrick, M., Gerson, R., & Petry, S. (2020). *Genograms: Assessment and Treatment* (4th ed.). W. W. Norton.

検索できるインタラクティブ版：genogramai.com/genogram-key・記号ガイド：genogramai.com/guide/genogram-symbols